



地質館だより



世界を見つめていた2人の「龍」

2025年、「ミレニアム」という言葉に沸いた2000年から早くも四半世紀が経ちました。昨年を振り返り、辰年の1年間は皆さまにとって良い年となりましたか？

辰とは「龍」のことであり、高知で「龍」と聞いて思い浮かぶのが、坂本龍馬。その龍馬に影響を与えた人物として、龍馬と同郷であり、同じ「龍」の文字が名前にある河田小龍の存在があります。

昨年は小龍の生誕200年の節目にあたり、高知県立の文化施設が連携して展覧会が開かれるなど、小龍の作品や功績に触れた方も多かったと思います。

小龍は、漂流の末にアメリカに数年間滞在したジョン万次郎から話を聞き、世界の知識に触れた人物です。その知識を龍馬も学び、「世界に目を向ける」ということが龍馬の生涯のテーマとなりました。

地質館において「世界に目を向ける」展示といえば、プレートテクトニクスにおける大陸移動の様子を見ることができる「動く大陸模型」があります。長い時代の中で様々な変化をしてきた地球の歴史において、人間にとっての1年は小さいものかもしれませんが、巳年の1年が良い年となるように計画を立てたいものです。

龍馬が桂浜から世界を見つめて、これからの人生を考えていたように、皆さんも地質館の「動く大陸模型」を見ながら、「世界に目を向ける」龍馬気分を味わってみませんか？



1月の地質館イベント

1月26日(日)12:00～&15:00～(10分程度) 展示解説「洞窟に落ちた動物たち」

※新年は1月4日から開館します。

桜座 Information 1月号

佐川町立 桜座

佐川町甲346番地1 ☎0889-22-7878 休館日:月曜

～桜座自主事業のご案内～

木村 優一 和太鼓コンサート「大地の奏で」

- 日 時 令和7年2月23日(日)
開場 13:30 開演 14:00
- 料 金 一般 3,000円(当日3,500円)
中・高校生 2,000円(当日2,500円)
小学生以下 1,500円(当日2,000円)
*全席自由席、3歳未満無料

〈チケット販売所〉桜座、サンシャイン佐川店、
ローソンチケット(Lコード63054)

お近くにチケット販売所がない場合は、上演前日まで
電話予約も承っております。(桜座 22-7878)

チケット絶賛発売中



1月の催し物

日時	時間	行事名	料金	概要
5日	10:00～16:00	さくらざハンドメイドパーティー	無料	色んな手作りのお店が桜座に集合します。

青山文庫だより

印章からわかる川田文庫の蔵書

川田文庫の蔵書には様々な印章(ハンコ)が押されています。

最近の図書館では本の出納処理がデジタル化されていますので、シールやチップが貼られていますがかつては所蔵印や管理番号を本に書き込むためのフォーム(定型)として印章が押されていました。

所蔵印は、その本の所有者(所蔵)を明示するための印章で、蔵書印とも言います。この蔵書印には、図書館などの公共施設が所有者であれば館名を印章にしたものが用いられますが、所有者が個人の場合、個人名や雅号、自身の文庫名(本好きな人は、自身の蔵書に文庫名を付けている場合があります)などが刻まれている場合が多いです。

そして、1冊の本に蔵書印が1つだけ押されている場合もあれば、複数押されている場合もあり、同じ所有者が複数の異なる蔵書印を用いる場合や、複数の所有者の手を経ているために、複数の所有者の異なる蔵書印が押されている場合が想定できます。

本に押された蔵書印の分析は慎重にしていくな必要がありますが、各印章の位置付けがある程度できれば様々な情報を入手できます。

まず、誰の蔵書であったのかわかります。次に、同じ蔵書印が複数の本に押されている場合は、その人がどのような本を収集していたのかを推測できます。そして、複数の所有者の蔵書印が並ぶ場合は、その本の来歴を推測する手がかりとなります。なお、出版時には落款印(作者が押す印章)や

蔵版印(出版社が押す印章)が押される場合があります。古本であれば古本屋の屋号を示す印章が押される場合もありますので、これらを蔵書印と混同しないよう注意しなければなりません。

以上の内容に注意しながら蔵書印を見ていくと、来歴が興味深い本がいくつかありましたので、展示で3点紹介しています。詳しくは次回に譲りますが、江戸時代に大事にされていたきりぎりす本が含まれていました。

展示準備のため、多くの印章を確認しましたが、寄贈者印(誰が寄附したかの情報を示す印章)から、数えきれないほど多くの人びとが川田文庫や青山文庫に寄附してくれていることを知りました。さらに、受付印からわかる寄附したタイミングや期間などの情報を併せると、本の寄附という行為に込められた各人の想いを推測してしまい、心を大きく動かされました。

おそらく、川田文庫や青山文庫への寄附は、各人が佐川の文化発展を願ったもので、文化拠点としての文庫を共に支えようとした行動であったでしょう。

〈展示案内〉

○企画展「川田文庫の世界」

○企画展「複製版 維新志士遺墨展覧会」

○小展示「植物学者・牧野富太郎」

※会期中、2月に展示資料を入れ替えます

〈展示替のための臨時休館〉

2月18日(火)～21日(金)

広告

あなたらしい生活を応援します♡ 株式会社 ケアセンターさかわ

- 居宅介護支援(ケアマネジャー)
管理者:徳弘 和義 主任:尾崎 俊一郎
山下 美智、豊田 薫、岡林 眞理
梅原 艶、中平 綾、岡林 利美
- 訪問介護・訪問入浴介護(ホームヘルパー)
管理者:山本 君子 主任:片岡 佐与
他 ホームヘルパー 26名

ケアセンターさかわ総勢36名で丁寧な対応を心がけ、皆さんの生活を支援させていただきます。介護の不安等ある方はご相談ください。



ご相談ください。
0889-22-0622